伸びる すぎの芽

No.69
すぎの芽会だより
平成27年
5月15日

発行・編集　社会福祉法人すぎの芽会　〒321-3221　栃木県宇都宮市板戸町3650　TEL 028(667)8091　FAX 028(667)8092
ホームページ　http://www.suginomekai.or.jp/　Eメール　info@suginomekai.or.jp

デイセンターすぎの芽絵画教室作品

新年度を迎えて

理事長　藤戸時一

満開の桜も春の天候のいたずらで瞬時にして葉桜へとその姿を変える中、今年も新年度を迎える季節になりました。社会福祉法人すぎの芽会も創立25周年を迎える節目の年となります。施設の経年と共に利用者の皆さんの高齢化対応も急務となっている昨今です。

一方、相変わらず社会福祉法人への風当たりは厳しく、中でも法人が行うべき重点課題として、①経営情報の公開、②中長期事業（資金）計画の策定、③社会に向けた貢献事業等の実践が求められています。

幣法人でも5年から10年後を視野に入れた事業及び資金計画を作成し、法人の将来の在り方を見定め、合わせて社会に向け資金の説明責任を果たすことを念頭に準備を進めております。

①既存事業の継続・拡充・新規事業展開、②施設維持・更新計画、③目的別の積立（人財育成含む）などを掲げ、具体的計画を策定しており以上の事柄を重点的に推進し毎年ローリングを掛けながら精度を高めていきたいと思います。

法人の中長期事業計画の策定は安定した法人経営の指針として大切であり、法人職員にとっても業務の道標としての役割は大きいと考えます。一方、社会福祉法人の経営とは継続して地域にお役に立てるための仕組みづくりだと考え、「地域にとって在って良かったと思って貰える施設づくり」を目標にしたいと思います。

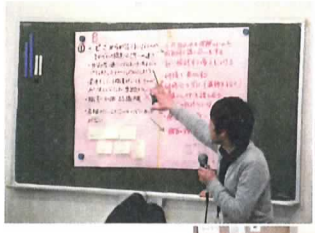
今年も支援の行動指針として「笑顔と心と基本動作」を掲げ「利用者に寄り添う心」を念頭に進めて参ります。

平成26年度社会福祉法人すぎの芽会役職員全体研修会報告

平成27年3月7日(土)、作新大学にて法人内の役職員80名が参加し全体研修が開催されました。

全体研修の前には新人・若手中堅職員研修、指導監督・中堅研修会と階層別研修会を開催し、それを受けての研修会となりました。

新人・若手研修会では平成24年10月に施行された障害者虐待防止法についての講義のあとに、「なぜ虐待はなくならないのか」をテーマにグループ討議が行われ、活発な意見交換がなされました。



また、指導監督・中堅職員研修では、とみや生活支援センターの大久保相談支援専門員が、「家の建設に例えると、サービス等利用計画が設計図であり、個別支援計画は施工図である」と話していました。個別支援計画は、家を建てるときのように、夢や希望を叶えるための設計図でなくてはならないという話を受けて「一人のニーズに応えるために」というテーマのもと、入所施設・生活介護・グループホーム・就労について、音楽を流しながら楽しい雰囲気でグループ討議が行われました。

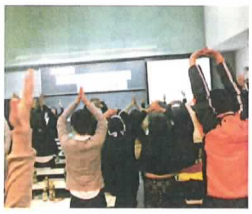
全体研修では、前半に階層別研修の発表及び26年度各事業所で取り組んだ「安全」についての事例発表が行われました。

施設内の環境整備による安全や、送迎時に想定される危険回避のためのマニュアルの整備、人員配置の工夫など、各事業所の取組みが発表されました。

午後には、栃木産業保健総合支援センター相談員の高橋由紀子氏を講師に迎え、心の健康づくり（セルフケア）研修を受けました。ストレス社会と言われる現代において、メンタルヘルスケアはとても重要なものとなってきています。自らがストレスに気づき、対処法を習得することが大切とのことでした。そして、社会福祉施設で発生件数が多いとされている腰痛の予防体操を、実践を交えて講演くださいました。高橋先生の講演のあとは会場全体がリラックスし、笑顔があふれていました。

最後に鈴木勇二理事より、「組織において、ひとつの問題をPDCA（P計画・D行動・C評価・A改善）サイクルに乗せて取り組むことでより良い成果が生まれる」と励ましのお言葉をいただきました。

このような研修会を通じて職員間の共通理解を図り、より良い施設づくりを目指していきたいと思います。



サポートセンターとみや服部栄子管理者の永年の功績をたたえ、感謝状授与式が行われました。

すぎの芽学園

TEL 028-667-8091　FAX 028-667-8092

3/3 ひなまつり

今年は紙コップのひな人形を皆で作り、ホールに飾りました。

3/6 ふれあいボウリング大会

宇都宮市内の第2トーヨーボウルにて行われ、たくさんの事業所が参加し大変盛り上がりました。

個人でそれぞれ入賞することができました。

4/10 花見

満開のきれいな桜を見ながらおやつを食べ、カラオケを行い楽しみました。

改修工事

利用者の身体状況の変化に対応するため、昨年の男性居室の改装に続き、女性居室のバリアフリー改装を行いました。

ベッドも入り、利用者の方にとっては寝起きがスムーズにできるようになりました。また、男女浴室脱衣室の改修工事も終了しました。

段差をなくし開口部も広げ、車椅子でも楽に出入りできるようになりました。床も滑りにくい素材のものにする等の安全に配慮した浴室が完成しました。女性浴室には機械浴も導入し、効率よく入浴支援ができるようになりました。

デイセンターすぎの芽

TEL 028-667-8093　FAX 028-670-3370

新利用者紹介

よろしくお願いします。

お仕事がんばります。
よろしくお願いします。

3/3 ひなまつり

紙で手作りしたおひなさまをカラフルに色づけ、願い事などを書きました。最後にはみんなで持ち寄り、大きなポスターに仕立てました。

共同作業の後は、どら焼きとジュースをいただきながら、桃の節句をお祝いしました。

3/13 レク外食（昼食、ボウリング）

平成26年度も残りわずかとなった3月中旬、みんなで外出しました。

和食レストランでのんびりと昼食を食べ、わいわいと賑やかな時間を過ごしました。

食後に全員参加のボウリングを行いました。ストライクやスペアが連発するハイレベルな展開が続き、皆さん笑顔で大いに盛り上がりました。

サポートセンターとみや

TEL 028-666-1122　FAX 028-666-1139

2/3 節分

節分では鬼のミニお面に絵を描いて色んな鬼を鑑賞して楽しみました～♪

4/6 お花見

ろまんちっく村で綺麗な桜を鑑賞して皆さん楽しみました～♪

お花見をしながら気持ちの良い芝生で横になっちゃいました～♪

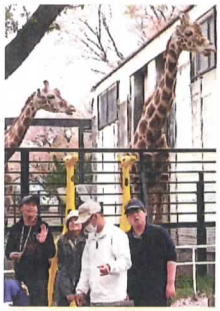
3/3 ひなまつり

ひなまつりのメインイベント「デザート」をいただきました～♡
皆さん大満足☆
もっと食べたいな♡（笑）

とても美味しいデザートでした～♡

4/17 動物園

いろんな動物と置物キャラクターたちがお出迎えしてくれました～♪



近くで見ると迫力のあるキリンさんでした～♪

新利用者紹介

1月からとみやの仲間に加わりました。よろしくお願いします。

ドリームセンター　一条

TEL 028-634-8639　FAX 028-902-1081

3/16 野外活動

福祉バスで道の駅もてぎ、道の駅かつら、偕楽園に行ってきました。お天気にも恵まれて楽しい一日でした。

4/3 お花見

新川へお花見に行ってきました。満開の桜がとてもキレイでした!!

カレー作り

月に一度カレー作りを行っています。とても楽しみにしています!!

新利用者紹介

女性2名の方が新たにドリームセンター一条の一員となりました。

よろしくお願いします。

よろしくお願いします。

みずほ福祉支援センター

TEL 028-656-7478　FAX 028-616-2854

3/6 栃木県子ども総合科学館

アトラクションに挑戦しました。

3/11 社会見学　キユーピー茨城工場

大きなマヨネーズと記念撮影

マヨネーズの歴史を鑑賞しました。

新利用者紹介

よろしくお願いします。
菅野陽香さん

3/20 2S運動

ロッカーを整理整頓

グループホームきよはら荘（おかもと荘・第2きよはら荘　やまと荘）

問い合わせ先（法人内）TEL 028-667-8091

4/4 お花見に行きました。～第2回清原さくら祭り～

今年は清原工業団地緑地公園で満開の桜を見てきました。

3/10 完成!!

宇都宮市の助成を受け、おかもと荘にテラスができました。
雨の日も安心です。

4/12 4/25 選挙の投票に行きました。

貴重な１票です。

2/1 情報交換会を行いました。

グループホームを利用している多くの方にご参加いただきました。

保護者会 通信

サポートセンターとみや　保護者会長　吉澤孝子

「サポートセンターとみやの会」は平成25年夏に発足した、サポートセンターとみや利用者の保護者会です。

以前は1階のデイサービスと2階の作業所で別々に保護者会がありました。「ひとつの事業所にひとつの保護者会」という趣旨のもと、双方の旧役員の皆様のご尽力により当会が発足したと伺っております。

代表も一年ごとの持ち回りで、平成26年度は私がお引き受けしたものの、これといって皆様のお役に立つこともできなかったと反省しております。

平成23年からお世話になっている娘は、毎朝送迎バスに乗り込むと、とても得意そうな顔になります。「毎日とみやさんで楽しく過ごしているのだな」と思います。そのおかげで私にも自分の時間ができ、心にゆとりをもった生活ができています。

そういう意味でも、サポートセンターとみやの先生方、職員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

また、保護者向けに開かれる福祉制度等の説明会では、すぎの芽会全体の動向もお知らせいただけて、とても勉強になります。

非力ながらも一年間代表を務めたことで、「すぎの芽会」に親しみを感じるようになりました。

福祉を取り巻く状況は厳しいと存じますが、これからもすぎの芽会が益々発展なさいますよう、心から願っております。

すぎの芽会 後援会だより

「第4期宇都宮市障がい福祉サービス計画」の実施初年にあたって

すぎの芽会後援会　会長　田仲喜一郎

宇都宮市は国の基本指針に基づいて、具体的な障がい福祉サービス計画を策定し、平成27年度は第4期の実施期間の初年度にあたります（平成27～29年度）。

すぎの芽会の事業では、前期にあたる第3期の計画の中で、グループホーム「おかもと荘」の新設・多機能型事業所「ドリームセンター一条」の新設など支援体制の充実を図ってきました。

今年度から始まる第4期計画には、当法人でも課題である利用者の高齢化に対応した「成年後見制度の周知啓発」などが、前期に引き続き盛り込まれています。

宇都宮市で掲げている「障がいのある人が、住みなれた地域でいつまでも自分らしく生き生きと安心して暮らせる共生社会の実現」に向けて、後援会もこの第4期サービス計画を理解しつつ活動することが大切と考えております。

6月に実施予定の総会では、新しい障がい福祉サービス計画の動向を研修したいと思います。

皆様方の参加をお願いいたします。

新職員紹介

4月1日に、4名の職員が採用になりました。

利用者様に寄り添う心と笑顔を忘れずに努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

笑顔を忘れずに精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

利用者様に寄り添った支援を提供できるように、日々心がけていきます。また、笑顔を忘れず利用者様と共に毎日楽しく過ごしていきたいです。よろしくお願いします。

一人ひとりに寄り添える支援者を目標にこれからの毎日を過ごしたいです。わからないことばかりでご迷惑をおかけしますが、これからよろしくお願いします。

■退職職員

2／13 支援員　寺井　里恵
3／31 支援員　内田　梨恵

お疲れ様でした。

インフォメーション

ご寄付ありがとうございます

■（平成27年2月1日～4月30日）

（敬称略・順不同）

- 一条中学校手をつなぐ親の会
- 歳末たすけあい運動募金
- デイセンターすぎの芽保護者会
- すぎの芽会後援会
- 上野　重雄
- 藤崎印刷株式会社

ボランティアありがとうございます

■（平成27年2月1日～4月30日）

（敬称略・順不同）

- サークルなのはな
- 西原　伸行
- 宮坂　健
- 那須野照子
- 斉藤　剛
- 近藤　文子
- 瀧澤　正子
- 上野　秀男
- 永井　良子
- 半田志津江
- 樋山　晃一
- 小谷　由利

トピックス

■3月5日に、日本財団車両チームより助成を受け、2台の車両が納車になりました。送迎や作業、納品等に大活躍です。ありがとうございました。

（学園・デイ）

職員紹介

デイセンターすぎの芽では12名、富屋特別支援学校放課後支援では4名の職員で利用者様の生活支援に励んでいます。利用者様が安心・安全に生活できるよう職員一丸となり、より良い支援を提供できるように努力します。

《デイセンターすぎの芽》

管理者　田仲　研一　**主任**　伊藤　晴乃
副主任　大垣　英知　**支援員**　田村　亮介
支援員　田沼　瞬　**支援員**　油井　献二
支援員　小暮久美子　**支援員**　芳賀　藤子
支援員　塩田　幸子　**支援員**　鷹嵜　麗那
運転手　七井　一俊　**運転手**　郷間　和夫

《富屋特別支援学校放課後支援》

支援員　大嶋　紀子　**支援員**　石川亜季子
支援員　森戸　久男　**支援員**　田村　吉弘

information

ちゃお丸

ちゃお丸はおかげさまで２周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

お店の外壁に新しい看板も付きました。

スタッフ一同ご来店お待ちしております。

すぎの芽学園・デイセンターすぎの芽
農芸班

こんにちは。すぎの芽農芸班です。

私たちは、すぎの芽学園・デイセンターすぎの芽において利用者の方とともに野菜や花苗などを栽培しています。

今回は、夏季に販売する代表的な作物についてご紹介いたします。

1．花苗等

①マリーゴールド（オレンジ）　１ポット　価格　70円～
②コリウス　１ポット　価格　70円～
③ホウキ草　１ポット　価格　70円～
④バジル苗　１ポット　価格 100円～
等

2．野菜等

①葉物類（サニーレタス等）　１袋250ｇ　価格 100円
②ニンジン　１袋600ｇ　価格 100円
○７月から販売
③ジャガイモ（北あかり・早生しろ）　１袋600ｇ　価格 250円
④ブルーベリー　生食用（100ｇ）価格 250円
冷凍（250ｇ）価格 250円
⑤おかひじき　１袋200ｇ　価格 100円
等

ご連絡いただければ収穫した野菜を販売いたします。
（収穫できる時期は若干変わることがあります。）
デイセンターすぎの芽農芸班　TEL 028-667-8093　担当 田村

この他にも各行事や販売先等において販売させていただいております。販売している農産物の品目など、詳細についてはご連絡ください。

できる限り無農薬にこだわり栽培しています。ぜひ一度ご購入いただければ幸いです。

「生活支援センターの活動」

障がい者生活支援センター（宇都宮市委託相談支援事業）

宇都宮市から「委託相談支援事業」を受託し、相談支援を受けるにあたっては、中立性・公平性を保ち、地域において生活している障がいのある方やご家族の相談に応じ、地域生活に必要な支援を行います。

指定特定相談支援事業　指定障がい児相談支援事業

平成24年４月の改正障害者自立支援法（現 障害者総合支援法）施行により、「障がい福祉サービス」の支給申請者は、福祉サービス等利用に関する計画（「サービス等利用計画」）を市町に提出することが定められました。

福祉サービス等の利用を希望する申請者の総合的な援助の方針や解決すべき課題等を踏まえ、適切なサービスの組み合わせを検討し、「サービス等利用計画」を作成します。

サポートセンターとみや生活支援センター
住所：宇都宮市徳次郎町540番地　TEL・FAX：028-665-8230
開所日：月～金（祝日及び12月29日～1月3日を除く）　受付時間：9：00～18：00

編集後記

暑くも寒くもない過ごしやすい季節となりました。皆様、先日のゴールデンウィークはいかがお過ごしになったでしょうか。今年度も施設の様子や行事の報告など、利用者の皆さんの笑顔も一緒にお届けできるような広報誌を、今まで以上に目指していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

広報委員　油井　献二